【健康経営】主な取り組み（実績・目標値）

戦略マップ指標 （健康投資効果）	取り組み	実績		目標
		2024年度	2023年度	
D:健康関連の最終的な目標数値	プレゼンティーイズム（*1）	2024年度実施・集計後、記載	83.5%	前年比増加
	アブセンティーイズム（*2）	2024年度実施・集計後、記載	4.82日	（*3）
	ワークエンゲイジメント（*4）	2024年度実施・集計後、記載	2.42点	前年比増加
B:健康投資施策の取組状況に関する指標	広く従業員に行う施策の参加状況（*5）	2,562名	836名	イベント参加者数増加→BMI適性者率の改善→プレゼンティーイズムの低減
	女性の健康課題に関する施策への参加状況（*6）	76名	125名	女性の健康に関するリテラシー向上→有所見率の低減→アブセンティーイズムの低減
	各施策の従業員の満足度（*7）	90%	91%	80%以上
	社員一人当たりの月平均残業時間(*8)	2024年度確定後、記載	17.8h	20ｈ以下
	有給休暇取得率(*9)	2024年度改定後、記載	89.0%	70%以上

*1：2SPQ（Single-Item Presenteeism Question 東大 1 項目版）にて測定
*2：病気による休暇取得（遅刻早退を含む）の日数を従業員アンケート設問にて測定
*3：健康経営の取り組みを推進することにより低減させることが目標ですが、体調不良時に休みやすい環境整備も必要であると考えるため現時点では目標値は出さずモニタリングを実施中
*4：新職業性ストレス簡易調査票を基に自社独自の設問を設け測定
*5：2023年10月から2024年9月にかけてウォーキングイベントやスポーツジムとの提携を行い運動機会を構築するとともに喫煙や歯、健康意識向上イベントを行い健康を考える機会提供。総数2,562名の社員が参加
*6：2023年10月から2024年9月にかけて女性の健康課題に関するセミナーを2回実施し総数76名の社員が参加
*7：2023年10月から2024年9月にかけて行ったウォーキングイベントとセミナー（女性の健康課題・生活習慣・ロコも予防）においてアンケートを実施し「満足・やや満足」の割合を算出
*8：対象者：正社員のみ
*9：対象者：正社員ならびに契約社員、算出方法：対象者の有給取得日数（前年度有給繰越分を取得した場合も含める）÷対象者の有給付与日数（前年度繰り越し分は含めない）
仕事と育児・治療に係る両立支援の取り組みは下記ページにてご確認ください
https://www.trans-cosmos.co.jp/company/sustainability/rights_labor/diversity/wellbeing.html